

令和8年5月1日

公立大学法人奈良県立医科大学
法人企画部 施設マネジメント課長

質問回答書

次の工事について、下記のとおり回答します。

工事番号 : 工第08-01号

工事名 : 奈良県立医科大学スキルスラボ棟・教育研修棟等移転工事

No	質問	回答
1	【建築工事】 図面A-17: 床下地の不陸調整の為に、セルフレベリングt10mm程度見込んで宜しいでしょうか。【別紙1】	宜しいです。
2	【建築工事】 図面A-18: 東面鉄骨梁が外壁を貫通する箇所は、【別紙2】の納まりと考えて宜しいでしょうか。	図面A-35、外壁ALCパネル: 梁貫通部(屋外階段部)詳細図を参照してください。
3	【建築工事】 図面A-38: 車両の搬出入ルートは、東面大学正門から入って既存門扉を通って現場へ搬出入すると考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
4	【建築工事】 図面A-38: 西面病院正面玄関側に仮設ゲートを設けて搬出入をしても宜しいでしょうか。	搬出入は東面大学正門から行ってください。

No	質 問	回 答
5	<p>【建築工事】 図面A-207、218:4階間仕切り撤去について、406、407研究室間の間仕切り壁撤去の記載がありませんが、撤去と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。 撤去する軽量鉄骨間仕切り壁の仕様は、L1とします。</p>
6	<p>【建築工事】 改修工事の搬入経路について、大学東出入口2及び救急車搬入出入口を使用させて頂いても宜しいでしょうか。【添付:案内図】</p>	<p>救急車・搬入出入口のみとします。</p>
7	<p>【建築工事】 増築棟図面A-02 3土工事には埋め戻し土A種とありますが細目別内訳には盛土B種発生土とあります。どちらが正しいでしょうか。又、細目別内訳が正の場合 場内仮置き場の指定をお願いします。</p>	<p>A種とします。</p>
8	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-02, 特記仕様書(1) 受変電設備 停電作業に伴い電気主任技術者を立ち会わせること。と記載がありますが、主任技術者費用は別途と考えて良いでしょうか。必要な場合は、費用又は会社名・ご担当者名・連絡先をご指示お願いします。</p>	<p>本学の電気主任技術者が立ち合いを実施するものであり、別途費用は発生しないものとします。</p>
9	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-02, 特記仕様書(2) 施工調査(2)石綿含有建材の事前調査とありますが対象となる場所、材料をご教授願います。</p>	<p>電気設備工事では、含有の可能性のある箇所は無しと考えてください。</p>
10	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-01～03, 特記仕様書(1)～(3) 特記仕様書に記載ありませんが、工事期間中の電波障害調査費及び対策費は別途と考えて良いでしょうか。</p>	<p>落札後、協議に応じます。</p>

No	質 問	回 答
11	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-04 構内配電路図 改修図 既設屋外キュービクルにて開閉器増設に伴い 停電作業が発生します。作業日は平日、 8:00～17:00と考えて良いでしょうか。</p>	<p>当該作業については、土日での作業としてく ださい。詳細は監督員と協議してください。</p>
12	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-04 構内配電路図 改修図 既設屋外キュービクルの停電作業に伴い仮 設電源対応工事は別途と考えて良いで しょうか。必要な場合、図面にてご指示お願 いします。</p>	<p>宜しいです。</p>
13	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-04 構内配電路図 改修図 渡り廊下庇から増築棟までの埋設配管管路 の既設地盤はすべてアスファルト舗装 でしょうか。路盤の詳細情報をご指示お願 いします。</p>	<p>一部コンクリート それ以外はアスファルトと考えてください。 各舗装範囲は別紙添付参照。</p> <p>アスファルト舗装の厚さは、再生クラッシャ ラン150mm+アスファルト舗装50mm、 コンクリート舗装の厚さは、再生クラッシャ ラン100mm+コンクリート舗装100mm(溶接金網 敷き100×100×6)</p>
14	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-04 構内配電路図 改修図 渡り廊下庇に新設ラックを取付に伴う、既設 照明器具など移設または一時撤去 ・復旧工事は別途工事と考えて良いでし ょうか。必要な場合、図面にてご指示 お願いします。</p>	<p>ラック敷設に際し干渉する器具が無いと考 えませんが、事前に調査しラック敷設検討の 上、施工して下さい。</p>

No	質 問	回 答
15	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-04 構内配電路図 改修図 凡例にハンドホールの蓋は「中荷重蓋(R20K-60)」と記載されていますが「重荷重蓋(R20K-60)」での対応と考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
16	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-05 構内通信線路図 改修図 増築棟、第二臨床講義棟 構内の掘削管路に「アスファルト解体撤去、掘削、発生土処分は電気設備工事」と記載がありますが、E-02_特記仕様書(2)には残土処分にチェックがありません。掘削残土および撤去アスファルト殻に関して、場内指定場所への保管ののち、建築工事にてアスファルト殻を撤去処分と考えて良いでしょうか。</p>	<p>発生土の処分は電気設備工事にてお願いします。 アスファルト撤去処分は、本工事(建築工事)で行うものと考えてください。</p>
17	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-05 構内通信線路図 改修図 増築棟、第二臨床講義棟 EM-5C-FBx9の配管サイズがG28,FEP30と記載がありますが占有率を考慮すると通線不可と考えます。配管サイズをG42,FEP40と読み替えて良いでしょうか。</p>	<p>先のとおり、配管サイズの読み替えをお願いします。</p>
18	<p>【電気設備工事 増築棟】 E-05図では増築棟～既存渡り廊下への配線が「埋設(B)」と記載ありますが、系統図(E-25.29)および平面図(E-26,E-30)では「コログシ配線」と記載があります。平面図に記載の通り屋内配線は隠蔽配線と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>E-05を正としてください。</p>
19	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-05 構内通信配線路図 改修図 渡り廊下庇から増築棟までの埋設配管管路の既設地盤はすべてアスファルト舗装でしょうか。路盤の詳細情報をご指示お願いします。</p>	<p>No13参照願います。</p>

No	質 問	回 答
20	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-06 自火報設備 既設B棟病棟 ピット～1階平面図 既設B棟病棟の各階階高が図示なく拾い出しができません。階高又は立上げ数量をご指示をお願いします。</p>	<p>B棟の階高は最下層から 共同溝:2.2m ピット:2.5m B1F:4.6m 1F～3F:4.0m 4F～6F:3.7m 7F・8F:3.65m です。</p>
21	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-07 受変電設備 単線結線図・配電盤リスト 凡例(1)～(9)の記載がありますが、すべて別途工事と考えて良いでしょうか。</p>	<p>凡例は既存受変電設備を示しています。本工事対象外のため、参考としてご確認ください。</p>
22	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-07 受変電設備 単線結線図・配電盤リスト 凡例(1)～(6)に中央監視項目について記載がありますが別途工事と考えて良いでしょうか。</p>	<p>本工事においては低圧分岐回路の改修に留まるため、含まれません。</p>
23	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-08 動力盤リスト 屋外自立型の姿図に設備架台(建築工事)と記載がありますが、確認出来ませんでした。仕様及び参考寸法を建築図に反映をお願いします。</p>	<p>空調室外機用設備架台の余剰スペースに共乗せするものと考えてください。 ※別紙添付および「A-19」参照</p>
24	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-13 電灯設備 照明器具姿図 記号P ポール灯で基礎共と記載がありますが、外寸・配筋をご指示をお願いします。</p>	<p>600x600x1100 D13@300 にてお願いします。</p>

No	質 問	回 答
25	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-16,17 非常照明・誘導灯設備 非常用LED照明器具が数量表より三台少なく誘導灯器具Z23の記載が数量表にはございませんが平面図が正と考えて良いでしょうか。</p>	<p>平面図を正としてください。</p>
26	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-20,E-23 弱電系統図, 2階平面図 UHFアンテナとBS/CSアンテナが東面外壁へ壁面取付となっておりますが、UHF受信は生駒山方向(北西)、BS/CS受信は静止衛星(南西方向_東経110度となるため図記の設置位置(壁面)では受信が困難と考えます。 平面図の取付位置を正とし、アンテナ取付高さを屋根上まで上げて施工すると考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
27	<p>【電気設備工事 増築棟】 図面E-21 弱電設備 臨床研修センター1階平面図 ケーブル記号Lの既設電子カルテSWキャビネットへの接続及び調整は別途と考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。(構内情報通信網設備共通事項)</p>
28	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-23, 弱電設備 1階平面図 詳細図にある「D-SUBケーブル」「HDMIケーブル」はコネクタ付5mとなっておりますが、HDMIケーブルは管内配線ができL型コネクタにて壁面取付可能です。D-subケーブルについては、コネクタ付は間仕切り内管内配線することができません。(配管サイズが40φ以上となりBOX取付ができません) よってD-Subケーブルの施工は壁面コネクタ(メス)の取付の場合、片端コネクタケーブル+終端現地成端加工が必要と考えて良いでしょうか。</p>	<p>先のとおり成端加工が必要と考えてください。</p>
29	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-23図 弱電設備 2階平面図 プロジェクタは既設品を再取付が本工事となりますが、スクリーンについては別途工事と考えて良いでしょうか。</p>	<p>スクリーンは、A-26図2階天井伏図により、スクリーンボックス及びスクリーン移設を本工事(建築工事)とします。</p>

No	質 問	回 答
30	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-35,E-05 自動火災報知設備 系統 図・構内通信線路図 改修図 特記に既設B病棟中継器盤RS-B-1経由で 守衛所既設防災監視盤(R型)に収納 接続する。と記載がありますが、系統図・構 内通信線路図に記載がありません。 工事が必要な場合、ルート及び配管配線仕 様を図面にてご指示をお願いします。</p>	<p>中継機盤「RS-B-1」まで配線接続とし、以降 は既設配線利用と考えます。</p>
31	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-32 入退室管理設備 扉工事区分で扉枠までの配管工事が電気 工事となっており、以降の配管工事およ びボックス取付までを建築工事と考えて良 いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
32	<p>【電気設備工事 増築棟】 図番E-20,E-23 弱電設備 情報設備系統図において中検技局2に情報 用アウトレットが二台ございますが平 面図には記載がないため平面図が正と考 えて良いでしょうか。</p>	<p>系統図を正とし、位置については監督員と 協議してください。</p>
33	<p>【電気設備工事 増築棟】 増築棟の作業日は平日、8:00～17:00と考 えて良いでしょうか。</p>	<p>原則平日8:30から17:15ですが、作業内 容に応じて監督員と協議の上で決定するも のと考えてください。</p>
34	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 図番E-01, 特記仕様書(1) 施工調査(2)石綿含有建材の事前調査とあり ますが対象となる場所、材料をご教授 願います。</p>	<p>No9参照願います。</p>
35	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 図番E-02, 特記仕様書(2) 受変電設備 停電作業に伴い電気主任技術 者を立ち合わせる。と記載があり ますが、主任技術者費用は別途と考えて良 いでしょうか。必要な場合は、費用又 は会社名・ご担当者名・連絡先をご指示お願 います。</p>	<p>No8参照願います。</p>

No	質 問	回 答
36	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 図番E-01～03, 特記仕様書(1)～(3) 特記仕様書に記載がありませんが、工事期間中の電波障害調査費及び対策費は別途と考えて良いでしょうか。</p>	No10参照願います。
37	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 図番E-101 構内配電回路図 改修図 大講堂、体育館、旧クラブ棟にハッチング病児にて【今回解体】とありますが 工事が必要な場合、図面にてご指示お願いします。</p>	先の表現は本工事と同時期に着手する解体工事を示すものであり、別途工事となります。
38	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 図番E-101,E-134 構内配電線路図 構内配電線路図の撤去及び改修にて凡例「B」のルートが異なります。どちらの図のルートが正しいでしょうか。ご指示お願いします。</p>	E-101を正としてください。
39	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 図番E-102 構内配電回路図 改修図 構内の掘削管路に「アスファルト解体撤去、掘削、発生土処分は電気設備工事」と記載がありますが、E-02_特記仕様書(2)には残土処分にチェックがありません。 掘削残土および撤去アスファルト殻に関して、場内指定場所への保管ののち、建築工事にてアスファルト殻を撤去処分と考えて良いでしょうか</p>	No16参照願います。
40	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 図番E-105 受変電設備 単線結線図・電気室平面詳細図 第二臨床講義棟電気室既設屋内型キュービクルの既設ケーブルの離線・新線の接続に伴い停電作業が発生します。作業日は平日、8:00～17:00と考えて良いでしょうか。</p>	当該作業については、土日での作業としてください。詳細は監督員と協議してください。
41	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 図番E-105 受変電設備 単線結線図・電気室平面詳細図 停電作業に伴い仮設電源対応工事は別途と考えて良いでしょうか。必要な場合、図面にてご指示お願いします。既設埋設管を再利用のため、教養教育棟(南)停電期間が発生します。</p>	宜しいです。

No	質 問	回 答
42	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 図番E-115 1F屋外の『K14WP』について、平面図にLED 取替とありますが、数量公開資 料と整合が取れません。また、E-140では E22WPを2台撤去する図面となっ ています。改修後はE-219図のK14WPを新設と 考えて良いでしょうか。 ※K14WPは照明姿図(E-114図)に有りませ ん。ご指示をお願いします。</p>	<p>宜しいです。 E-219図のK14WPを採用し、 E-115図1階屋外照明としてください。</p>
43	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 図番E-115,E-116 2F, 3F渡り廊下の『A24』が姿図(E-114図) にありません。E-219図のA24 を採用して良いでしょうか。ご指示お願いしま す。</p>	<p>宜しいです。</p>
44	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 図番E-125 拡声設備 系統図 1T-1盤から既設管理棟 守衛室の放送 AMPまでの配管配線ルートが記載ありま せん。ルートと配管配線種別を図面にてご 指示をお願いします。</p>	<p>1T-1盤から守衛室間は既設配線を利用し てください。</p>
45	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 教養教育棟の撤去・新設に伴い、エネル ギーセンターの中央監視設備の改修図 がありません。別途工事と考えて良いでし ょうか。必要な場合、図面にてご指示 をお願いします。</p>	<p>教養教育棟の改修に際し、受変電設備トラ ンスの編成に変更は無いため、本施設の改 修に伴う中央監視設備の改修は無いもの と考えます。</p>
46	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 教養教育棟の作業日は平日、8:00～17:00と 考えて良いでしょうか。</p>	<p>原則平日8:30から17:15ですが、作業内 容に応じて監督員と協議の上で決定する ものと考えてください。</p>

No	質 問	回 答
47	<p>【電気設備工事 教養教育棟】 病院第二本館の建物内部の作業日は平日、 8:00～17:00と考えて良いでしょうか。</p>	<p>原則平日8:30から17:15ですが、作業内容に応じて監督員と協議の上で決定するものと考えてください。</p>
48	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-201、構内配電線路図 改修図 新設キュービクルから既設共同溝まで道路 掘削・埋設配管工事があります。 作業日は平日は平日、8:00～17:00と考 えて良いでしょうか。</p>	<p>原則平日8:30から17:15ですが、作業内容に応じて監督員と協議の上で決定するものと考えてください。</p>
49	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-201 構内配電線路図 改修図 構内道路に新たに埋設を敷設するため、ア スファルト解体撤去は電気設備工事と ありますが、舗装の仕様・厚みをご指示お願 いします。</p>	<p>舗装部分の撤去・復旧は建築工事で行い、 土工事(掘削・発生土処分)は電気設備工 事と考えてください。 舗装仕様は、A-226、227参照願います。</p>
50	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-201 構内配電線路図 改修図 構内道路に新たに埋設を敷設するため、コ ンクリート解体撤去は電気設備工事と ありますが、舗装の仕様・厚みをご指示お願 いします。</p>	<p>舗装部分の撤去・復旧は建築工事で行い、 土工事(掘削・発生土処分)は電気設備工 事と考えてください。 舗装仕様は、A-226、227参照願います。</p>
51	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-201 構内配電線路図 改修図 掘削、発生土処分は電気設備工事とありま すが、土壌の仕様をご指示お願 いします</p>	<p>盛り土(砂礫混入)と考えてください。</p>

No	質 問	回 答
52	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-212,E-213 幹線動力設備 系統図、 1階平面図 屋外CUBから屋内へ幹線を取り込む際、外 壁貫通+PBと記載がありますが、幹 線本数も多く複数本の貫通を既存壁面に設 けることが難しいと考えます。外壁貫 通をケーブルラック貫通とし、外壁開口 (W1100xH200)および開口補強工事を建 築工事と考えて良いでしょうか。 ※開口補強方法につきまして、内藤設計事 務所様でご検討願います。 ※CR貫通+フードボックス+止水処理は、 電気設備工事に対応することで宜しいでしょ うか。 ※図記の通り「外壁貫通+PB」の場合は、貫 通本数および貫通サイズを御指示お願 います。</p>	<p>A通り面の貫通は困難なため 14通りにラック貫通要開口 (W1,100 × H200)を設けること。 (補強は建築工事にて行う:別紙添付参照)</p> <p>貫通・フードボックス・止水処理は電気設備 工事で行うものとしてください。</p>
53	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-212,E-237 幹線設備、弱電設備 系 統図 縦幹線のケーブルラックは既存再利用となっ ています。既存ケーブルラックの床 開口寸法を御指示願います。(床面の耐 火処理を再施工する必要があります)</p>	<p>ラックW=1000(強電と共用) 開口寸法1200×300と考えてください。</p>
54	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-213 幹線・動力設備 改修1階平面 図 既設空調室外機2台移設(2階家庭看護実 習室系統)と記載していますが、機械図面 M-212,-246ではその部屋の空調機器改修 がありません。将来対応用と考えて良い でしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
55	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-219 電灯設備 照明器具姿図 記号P ポール灯で基礎共と記載ありませ すが、外寸・配筋をご指示願います。</p>	<p>No24参照願います。</p>

No	質 問	回 答
56	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-225 電灯設備 外灯図 改修図 外灯器具記号PL1とありますが、E-219器具 姿図P60と考えて良いでしょうか。 ご指示をお願いします。</p>	<p>宜しいです。</p>
57	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-225 コンセント設備 改修 1階平面 図 注記5.壁・床コンセントの撤去数と同数のカ バープレート枚数を取り付ける。と が記載がありますが、設計図を正と考えて 良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
58	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-226 非常照明・誘導灯設備 「玄関、EVホール、廊下3、ホール」は既存の まま利用と記載がありますが、他 設備の図面(E-213,220,231,238,246,252)には 記載がありません。非常照明・誘導灯設備 のみ、上記エリアに設置されている器具は既 存再利用とし、その他の設備機器は更新工 事と考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
59	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-237 電話設備系統図 既設共同溝端子盤に接続とありますが、T-A 盤と考えて良いでしょうか。ご指示 をお願いします。</p>	<p>B棟地下1階既設端子盤に接続としてくださ い。</p>

No	質 問	回 答
60	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-238 弱電設備 改修 1階平面図 詳細図にある「D-SUBケーブル」「HDMIケーブル」はコネクタ付5mとなつていますが、HDMIケーブルは管内配線ができL型コネクタにて壁面取付可能ですが、D-subケーブルについては、コネクタ付は間仕切り内管内配線することができません。 (配管サイズが40φ以上となりBOX取付ができないため) D-Subケーブルの施工は壁面コネクタ(メス)の取付の場合、片端コネクタケーブル+終端現地成端加工が必要と考えて良いでしょうか。</p>	No28参照願います。
61	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-238 弱電設備 改修 1階平面図 プロジェクタは既設品を再取付が本工事となりますが、スクリーンについては別途工事と考えて良いでしょうか。</p>	No29参照願います。
62	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-238 弱電設備 改修 1階平面図 既設事務所からEPSへ機器移設と記載ありますが、どの場所から移設するのでしょうか。ご指示をお願いします。 ※自火報受信機・防排煙制御盤・トイレ呼出表示器について</p>	E-238のとおりです。移設元は、看護学科棟(北)の放送室からの移設となります。
63	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-238 弱電設備 改修 1階平面図 上記機器撤去に伴い、撤去元での作業は別途工事と考えて良いでしょうか。</p>	機器の撤去後、切り離れたケーブルの成端処理を行ってください。

No	質 問	回 答
64	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-245 自火報設備 系統図 R-1盤からT-A盤へのケーブルですが、E-202ではEM-HP1.2-10P×2となっています。どちらが正でしょうか。ご指示お願いします。</p>	E-202を正としてください。
65	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-245 自火報設備 系統図 R-1盤からT-A盤へのケーブルですが、E-202ではEM-HP1.2-10P×2となっています。どちらが正でしょうか。ご指示お願いします。</p>	No64参照願います。
66	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-242,E-252, 拡声設備・自動火災報知設備 平面図の斜線部に器具の記載がありますが、当該斜線部は既存設備をそのまま利用するものと考えて良いでしょうか。もしくは、斜線部においては、既存機器の更新のみを行うものと考えてよろしいでしょうか。(新規配線は行わない)</p>	斜線部は建築工事の範囲を示すもので、図中記載の電気設備工事は本工事に含むものと考えてください。
67	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-261,E-262 構内通信線路図 現況撤去図 既存体育館棟の解体に伴う電気設備撤去工事は、図面に記載のある「幹線設備、電話設備、自火報設備」のみと考えて良いでしょうか。</p>	既存体育館につながる配線の除却は本工事の対象外とします。
68	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-261,E-262 構内通信線路図 現況撤去図 既存体育館棟横のクラブ棟の解体に伴う電気設備工事は無い(別途工事)と考えて良いでしょうか。</p>	宜しいです。

No	質 問	回 答
69	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-261 構内配電線路図 現況撤去図 既存大講堂解体に伴う除却工事ですが、図 中では×印がされております。大講堂 解体に関する工事はすべて別途工事と考 えてよろしいでしょうか。 (E-261_D・E・Fの撤去工事も別途)</p>	<p>宜しいです。</p>
70	<p>【電気設備工事 看護学科棟】 図番E-262 構内配電線路図 現況撤去図 撤去ケーブル記号Dのリストが×印となっ ている詳細が不明です。詳細をご指示 お願いします。</p>	<p>別途工事にて大講堂南側のゲート施設の 改修工事を行うのに際し、図中に示す記号 C、Dを実施します。</p> <p>よって、本工事には関係ないものと考え てください。</p>
71	<p>【共通】E-02図 特記仕様書(2)のフラッシュ プレートにて該当項目に印が入っておりま せん。新金属製と考えてよろしいでしょ うか</p>	<p>特記の無いものは、金属製(ステンレス、新 金属も含む)としてください。</p>
72	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-01,特記仕様書(1) 施工調査(2)石綿含有建材の事前調査とあり ますが対象となる場所、材料をご教授 願います。</p>	<p>施工調査(2)に記載の石綿含有建材の事 前調査の対象となる場所や材料はありま せん。施工調査(1)に記載している施工調 査をお願いします。</p>
73	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-01,特記仕様書(1) 発生材の処理等で引き渡しを要するもの でユニット形エアコンディショナーと ありますが、大学構内で引き渡しするもの と考えて良いでしょうか。</p>	<p>引き渡しを要するものではありません。</p>

No	質 問	回 答
74	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-03, 特記仕様書(3) 配管材料(9).冷媒配管の断熱材被覆銅管ですが、断熱材の厚みについてご教授願います。(液管・ガス管とも)</p>	<p>公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和7年版に記載のとおり、液管を10mm以上、ガス管を20mm以上としてください。</p>
75	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-07,空調設備 ダクト1階平面図 更衣室1のOA制気口位置が廊下になっていますが、出入口扉に有効開口ガラリ等があり、風切音等問題が発生しないと考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
76	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-07,空調設備 ダクト1階平面図 更衣室2のOA制気口位置が廊下になっていますが、出入口扉に有効開口ガラリ等があり、風切音等問題が発生しないと考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
77	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-07,空調設備 ダクト1階平面図 更衣室3のOA制気口位置が廊下になっていますが、出入口扉に有効開口ガラリ等があり、風切音等問題が発生しないと考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
78	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-07,空調設備 ダクト1階平面図 更衣室4のOA制気口位置が廊下になっていますが、出入口扉に有効開口ガラリ等があり、風切音等問題が発生しないと考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

No	質 問	回 答
79	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-08,空調設備 ダクト2階平面図 更衣室5のOA制気口位置が廊下になってい ますが、出入口扉に有効開口ガラリ 等があり、風切音等問題が発生しないと考 えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
80	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-08,空調設備 ダクト2階平面図 更衣室6のOA制気口位置が廊下になってい ますが、出入口扉に有効開口ガラリ 等があり、風切音等問題が発生しないと考 えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
81	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-08,空調設備 ダクト2階平面図 更衣室7のOA制気口位置が廊下になってい ますが、出入口扉に有効開口ガラリ 等があり、風切音等問題が発生しないと考 えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
82	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-07,8,空調設備 ダクト1・2階平面図 換気用VCですが、防虫網は不要と考えて良 いでしょうか。</p>	<p>防虫網付とします。</p>
83	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-09,空調設備 空調配管1階平面図 注記2.空調ドレン管の使用場所ですが、硬質 塩化ビニル管は地中・屋外。結露 防止層付硬質塩化ビニル管は建物内と考 えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
84	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-09,空調設備 空調配管1階平面図 室外機置場の冷媒化粧ダクト(歩廊型)があ りますが、材質をご指示願います。</p>	<p>溶融アルミニウム-亜鉛鉄板としてください。 特記仕様書(2)共通事項 保温(3)に記載が あります。</p>

No	質 問	回 答
85	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-12,衛生設備 系統図 通気用VCですが、防虫網は不要と考えて良いでしょうか。</p>	<p>防虫網付とします。</p>
86	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-12,衛生設備 系統図 自動エア抜弁のエア抜用ドレンは不要と考えて良いでしょうか。 必要な場合は、材質と接続先を図面にてご教授よろしくお願ひいたします。</p>	<p>不要とします。</p>
87	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-12,衛生設備 系統図 増築棟への給水配管供給のため、臨床研究センター他系統既設給水管から分岐となっていますが、断水に伴う臨床研究施設等の仮設対応工事は別途と考えて良いでしょうか。必要な場合、図面にてご指示願ひます。</p>	<p>断水は可能とします。 仮設対応工事は不要です。</p>
88	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-12,衛生設備 系統図 渡り廊下の既設メインバルブGV50(一時閉栓)とありますが閉栓に不具合があり閉栓できない場合の対応は別途と考えて良いでしょうか。</p>	<p>別途工事とします。</p>
89	<p>【機械設備 増築棟】 図番M-13,衛生設備 既設排水柵①に接続とありますが、接続工事に伴う既設排水施設の排水利用停止に伴う仮設対応工事は別途と考えて良いでしょうか。</p>	<p>断水は可能とします。 仮設対応工事は不要です。</p>

No	質 問	回 答
90	<p>【機械設備 増築棟】 上記で仮設対応が必要な場合、図面にてご指示願います。 (給水設備・排水設備とも)</p>	<p>仮設対応工事は不要です。</p>
91	<p>【機械設備 増築棟】 現在、中東情勢の緊張化が続いており石油関連製品の原材料調達(ナフサ)が不安定な状況となっておりメーカーが受注・出荷制限等をしている状況となっています。この先の状況も不明な為、全体工期に間に合わない懸念があり、その場合の工期延長の可能性についてご教授いただけないでしょうか。</p>	<p>契約締結後、受注者の責によらない特別な事由により資材の供給遅延等が生じ、工期の遵守が困難となる場合には、工期の変更等について、受注者からの申出を踏まえ変更契約の協議を行うものとしします。</p>
92	<p>【機械設備 増築棟】 工事は、平日昼間作業8:30から17:15で出来ると考えて良いでしょうか。</p>	<p>原則平日8:30から17:15ですが、作業内容に応じて監督員と協議の上で決定するものと考えてください。</p>
93	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-01,特記仕様書(1)で 施工調査(2)石綿含有建材の事前調査・除去及び撤去とありますが対象となる場所をご教授願います。※リスト:配管・フランジパッキン・保温材と記載あり。</p>	<p>各棟共通で以下の箇所に石綿含有建材があると見込んでいます。 配管保温材:蒸気・給水・給湯・排水・冷温水・空調ドレン フランジパッキン:給水・排水・給湯・蒸気・ダクト・冷温水・ポンプ廻り</p>
94	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-03, 特記仕様書(3) 配管材料(8).空調用排水管の使用場所ですが、硬質塩化ビニル管は地中・屋外。結露防止層付硬質塩化ビニル管は建物内と考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

No	質 問	回 答
95	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-03, 特記仕様書(3) 配管材料(9).冷媒配管の断熱材被覆銅管ですが、断熱材の厚みについてご指示願います。(液管・ガス管とも)</p>	<p>公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和7年版に記載のとおり、液管を10mm以上、ガス管を20mm以上としてください。</p>
96	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-04, 特記仕様書(4) 環境配慮改修工事・石綿含有建材の調査がありますが、事前調査のみ対象と考えて良いでしょうか。また、対象となる部材をご教授お願いします。</p>	<p>大気汚染防止法に定める有資格者により事前調査を実施の上で、調査結果の報告や記録保管は必要となります。対象となる部材は、No93を参照してください。</p>
97	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-104~107,空調設備 ダクト1~4階平面図 撤去機器番号VF-1VF-2は、既設窓アルミプレートに設置して換気扇のみ撤去。既設アルミプレートの撤去更新工事は建築工事と考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
98	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-105~107 空調設備 ダクト2~4階平面図 撤去機器番号VF-1VF-2は、屋外側ウェザーフード撤去に伴い外部足場が必要と想定されます。外部足場設置に支障ないと考えて良いでしょうか。 ※Xa2, 7通り、Ya0, 3通り R階まで外周すべて</p>	<p>支障ありません。足場の計画については、建築図A-28(教養教育棟 外部足場計画図(参考図))を参照してください。</p>
99	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-106, 空調設備 ダクト3階平面図 生物実習室 ドラフトチャンバー(撤去済)の排気ダクトVP200φ(天井)撤去に伴い既設天井解体・復旧工事は建築に依頼済と考えて良いでしょうか。 依頼未済の場合は、建築工事に依頼願います。</p>	<p>建築図A-101・102(改修前・後仕上表(1)・(2))により、天井撤去・改修になります。</p>

No	質 問	回 答
100	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-109, 空調設備 蒸気配管1階平面図 撤去 外部足場計画図がありますが、建築依頼で 見積り計上しても問題ないでしょうか。 ご指示願います。</p>	<p>問題ありません。蒸気配管を撤去する際に 必要な足場計画を記載しています。その他 に建築工事と兼用できる足場については、 建築図A-28(外部足場計画図(参考図))を 参照してください。</p>
101	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-109, 空調設備 蒸気配管1階平面図 撤去 既設教養教育棟の蒸気配管(往・還)の撤去 に伴い図面以外の場所でバルブの 追加設置や他の大学施設への蒸気供給仮 設対応工事は別途と考えて良いでしょ うか。必要な場合、図面にてご教授お願い致 します。</p>	<p>宜しいです。</p>
102	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-109, 空調設備 蒸気配管1階平面図 撤去 屋外に配管トレンチ内と記載ありますが、ト レンチの概要をご教授願います。 ※ピット平・立・断面図</p>	<p>建築図A-122を参照してください。</p>
103	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-109～112, 空調設備 蒸気配管1～4 階平面図 撤去 コンベクター撤去に伴う固定用アンカー撤去 跡の補修は建築工事として良いで しょうか。</p>	<p>モルタル補修程度とし、機械設備工事としま す。</p>
104	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-103～116, 空調設備 空調配管1～4 階平面図 撤去 注記3.配管撤去後の再利用しない穴埋め ですが、耐火壁:鋼板製プレート1.5mm +RW。床:モルタルで良いでしょうか。(間仕切 り壁の穴埋めは無し。)</p>	<p>宜しいです。</p>

No	質 問	回 答
105	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-119,衛生設備 系統図 改修 エネルギーセンターから教養教育棟屋上高架水槽までの揚水管65Aは、単独系統と理解して良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
106	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-117, 空調設備 空調配管R階平面図撤去 注記3.配管撤去後の再利用しない床貫通穴埋めですが、屋上床防水仕上げしている場所と想定されます。配管撤去は設備工事とし防水工事の補修は建築工事と考えて良いでしょうか。</p>	<p>R階の底部天端は防水モルタル金こて仕上げです。 再利用しない開口部や配管との隙間は防水モルタルによる穴埋め補修とし、機械設備工事とします。</p>
107	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-119,衛生設備 系統図 改修 高架水槽下がりでの給水管凍結工法で切断しますが、その工事期間の給水使用停止にご協力頂けるものと考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
108	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-119,衛生設備 系統図 改修 また上記の給水使用停止が出来ない場合、仮設給水配管工事対応は別途と考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
109	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-119,衛生設備 系統図 改修 屋内消火栓設備の機器及び配管・弁類の更新工事は無いものと考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

No	質 問	回 答
110	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-133～136, 空調設備 ダクト1～4階 平面図 改修 新設する壁付換気扇は、窓枠にアルミプレート(開口とも建築工事)に取付する ものと考えて良いでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
111	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-137～140, 空調設備 空調配管1～4 階平面図 改修 外部へ貫通する冷媒配管は、窓枠にアルミ プレート(開口とも建築工事)を利用 するものと考えて良いでしょうか。</p>	<p>窓枠上の外壁部をダイヤモンドカッターによる穴明とします。</p>
112	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-139, 空調設備 空調配管3階平面図 改修 耐火壁のラインが記載ありますが、監査室 の耐火壁ラインの位置が間違っていない でしょうか。</p>	<p>先のとおり、監査室及び障害者雇用推進室 3の壁は耐火区画ではありません。 監査室と階段室の間の壁が防火区画ライン となります。</p>
113	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-141, 空調設備 空調配管R階平面図 改修 上記の屋上防水貫通削孔後の納まりをご 教授お願いいたします。 ※防水継手メーカーと参考品番又は営繕仕 様に記載している場合の情報</p>	<p>R階の底部天端は防水モルタル金こて仕上 です。 再利用しない開口部や配管との隙間は防水 モルタルによる穴埋め補修とし、機械設備 工事とします。</p>

No	質 問	回 答
114	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-141, 空調設備 空調配管R階平面図 改修 注記2.コンクリート床削孔を設備工事と記載 ありますが屋上床防水仕上げして る場所と想定され削孔後の防水工事の補修 は建築工事と考えて良いでしょうか。</p>	<p>R階の底部天端は防水モルタル金こて仕上 です。 再利用しない開口部や配管との隙間は防水 モルタルによる穴埋め補修とし、機械設備 工事とします。</p>
115	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-143, 衛生設備 系統図 改修 ※図 番M-119撤去共 エネルギーセンター内の給水・消火配管が 実線(新設配管)となっていますが、 撤去・新設配管工事は無いと考えて良いで しょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
116	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-151, 衛生設備 平面詳細図 改修 1階詳細図の給湯器ドレン配管の材質をご教 授願います。</p>	<p>硬質ポリ塩化ビニル管とします。</p>
117	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番M-151,152 衛生設備 平面詳細図 改 修 電気温水器の給湯配管はメーカー付属品 のSUSフレキ管と考えて良いでしょうか</p>	<p>メーカー付属品のSUSフレキ管または別途 用意のSUSフレキ管としてください。</p>
118	<p>【機械設備 教養教育・看護学科棟】 図番 M04,特記仕様書(1) M144,衛生設備 1 階平面図 改修 排水設備 配管材料(1) 汚水・雑排水管・薬 排の配管材料が水道用硬質塩化ビニル 管となっていますが、図示通り水道用硬質塩 化ビニル管と考えて良いでしょうか。</p>	<p>汚水・雑排水管・薬排共、 (屋内※二重床下配管含む) 耐火二層管 (屋外、土中)硬質ポリ塩化ビニル管 とします。</p>

No	質 問	回 答
119	<p>【機械設備 看護学科棟】 工事は、平日昼間作業8:30から17:15で出来ると考えて良いでしょうか。</p>	<p>原則平日8:30から17:15ですが、作業内容に応じて監督員と協議の上で決定するものと考えてください。</p>
120	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番M-206 衛生設備 ダクト3～5階平面撤去 外壁の既設VC撤去に伴い足場設置可能と考えて良いでしょうか。 また、建築図面の仮設計画に依頼して頂いていますでしょうか。</p>	<p>建築工事で見込んでいます。足場の計画については、建築図A-228(看護学科棟 外部足場計画図(参考図))を参照してください。それ以外に必要な足場は機械設備工事とします。</p>
121	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番M-211～215 空調設備 空調配管1～5階平面図 撤去 撤去・改修工事に伴い講義室・実習室・研究室等の備品すべて無い状態で着手出来るものと考えて良いでしょうか。</p>	<p>建築図A-203～208の撤去内容以外の備品は無いものとします。</p>
122	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番M-216 空調設備 空調配管R階平面図撤去 屋上CT,冷凍機等の撤去に伴いレッカー車両が据付可能場所をご指示願います。 ※耐圧路盤のエリア、工事車両動線。</p>	<p>据付可能場所は、看護学科棟の東側道路です。 工事車両動線は、基礎医学棟北側道路、救急車・搬入出入口からになります。</p>
123	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番M-218～224 自動制御設備 機器表・系統図～R階平面図 撤去 自動制御設備撤去に伴い、エネルギーセンターの中央監視設備の改修図がありません。別途工事と考えて良いでしょうか。 必要な場合、図面にてご指示願います。</p>	<p>図番M-218,224に記載のとおり、中央監視においては、撤去機器を保守登録への切替のみ施工とし、その他は別途工事としてください。</p>
124	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番M-227 衛生設備 系統図 撤去 5階排水通気横主管100 PS外で切断、再利用・撤去エリア分けの表示がありますが、配管シンボルではVCまで再利用と見受けられます。撤去しないものと考えて良いでしょうか</p>	<p>PS外の切断部からベントキャップまで新設とします。 ※別紙添付参照</p>

No	質 問	回 答
125	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番M-227,M-252 衛生設備 系統図 撤去・改修 2～3階排水通気縦管100 横枝管50 PS外で切断、再利用・撤去エリア分けの表示がありますが、改修図を見ると再利用となっています。撤去しないものと考えて良いでしょうか。</p>	<p>※別紙添付参照</p>
126	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番M-229 衛生設備 2階平面図 撤去 メディカルコンソール(撤去)と記載がありますが、別途工事と考えて良いでしょうか。</p>	<p>本工事で行ってください。</p>
127	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番M-238 空調設備 ダクト1階平面図 改修 シュミレーション室1～3,洗浄室の外壁貫通は、壁部分をコア抜きで考えて良いでしょうか。</p>	<p>シュミレーション室1～3は窓枠のアルミプレート貫通とします。(アルミプレート新設は建築工事、プレート穴あけは機械設備工事) 洗浄室の外壁はコア抜(機械設備工事)とします。</p>
128	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番M-244 空調設備 系統図 改修 壁面設置の室外機用のドレン配管は不要と考えて良いでしょうか。 必要な場合、図面にてご指示をお願いします。</p>	<p>宜しいです。</p>
129	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番M-250 空調設備 空調配管R階平面図 改修 屋上設置の室外機用のドレン配管は不要と考えて良いでしょうか。 必要な場合、図面にてご指示をお願いします</p>	<p>宜しいです。</p>

No	質 問	回 答
130	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番M-250 空調設備 空調配管R階平面図 改修 冷媒化粧ダクトの仕様をご教授願います。</p>	<p>溶融アルミニウム-亜鉛鉄板としてください。 特記仕様書(2)共通事項 保温(3)に記載が あります。</p>
131	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番 M234,衛生設備 平面詳細図 撤去 M- 259,衛生設備 平面詳細図 改修 2階WCに床排水金物COBと記載あり現状床 防水施工していると考えられます。 レイアウト変更に伴い床貫通が必要となり床防 水は建築工事と考えて良いでしょうか。</p>	<p>改修対象の便所は乾式仕様の床になりま す。 床排水金物は乾式仕様(COB→COA)とし、 床排水トラップ(T3B)は取り止めます。 防水工事は不要です。</p>
132	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番 M234,衛生設備 平面詳細図 撤去 M- 259,衛生設備 平面詳細図 改修 防水型の掃除口を撤去後に、改修も防水型 の掃除口となっています。図示通り改 修も防水型の掃除口と考えて良いでしょ うか。</p>	<p>改修対象の便所は乾式仕様の床になりま す。 床排水金物は乾式仕様(COB→COA)とし、 床排水トラップ(T3B)は取り止めます。 防水工事は不要です。</p>
133	<p>【機械設備 看護学科棟】 図番 M250,空調設備 空調配管R階平面図 改修 室外機周りの鋼材は建築工事と考えて良 いでしょうか。 空調設備図では防振ゴムと記載あり。</p>	<p>室外機は室外機用基礎ブロック+防振ゴム パッド敷になります。 冷媒配管の架台については、機械設備工 事としてください。</p>
134	<p>【機械設備 看護学科棟】 教養教育・看護学科棟工事は、平日昼間作 業8:30から17:15で出来ると考えて 良いでしょうか。</p>	<p>原則平日8:30から17:15ですが、作業内 容に応じて監督員と協議の上で決定するも のと考えてください。</p>

No	質 問	回 答
135	<p>【その他全般】 現下の社会情勢に鑑み、「中東情勢の変化等による原材料費、エネルギーコスト等の取引価格を反映した適正な請負代金の設定や適正な工期の確保について(要請)」が全国地方自治体首長あての文書が総務省自治行政局長、及び国土交通省不動産・建設経済局長の連名で発出されております。【添付：国土交通省通知】 要請文では、「個別工事の積算に当たって、可能な限り入札日に近い時点における最新の単価を適用」とありますが、今回の予定価格はいつ時点の単価でしょうか。 また、最新でない場合には、契約後、速やかに変更していただけますでしょうか。 更に、契約後、資機材の納期が遅れる場合には、工期延期や必要となる経費の計上など適切に変更契約を行っていただけますでしょうか。</p>	<p>令和8年4月時点における積算基準及び公表単価等を基に算定しています。 契約締結後、受注者の責によらない特別な事由により資機材の供給遅延等が生じ、工期の遵守が困難となる場合には、工期の変更及び当該遅延に伴い必要となる経費の取扱い等について、受注者からの申出を踏まえ変更契約の協議を行うものとします。</p>
136	<p>【共通】 E-02図 特記仕様書(2)のフラッシュプレートにて該当項目に印が入っておりません。新金属製と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>No71参照願います。</p>
137	<p>【増築棟】 E-04図 凡例にハンドホールの蓋は「中荷重蓋(R20K-60)」と記載されていますが「重荷重蓋(R20K-60)」での対応と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>No15参照願います。</p>
138	<p>【増築棟】 E-05図 構内の掘削管路に「アスファルト解体撤去、掘削、発生土処分は電気設備工事」と記載がありますが、E-02_特記仕様書(2)には残土処分にチェックがありません。掘削残土および撤去アスファルト殻に関しては、場内指定場所への保管ののち、建築工事にて撤去処分と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>No16参照願います。</p>

No	質 問	回 答
139	<p>【増築棟】 E-05図 EM-5C-FB×9本の配管サイズがG28,FEP30と記載ありますが占有率を考慮しても通線不可と考えます。配管サイズをG42,FEP40と読み替えてよろしいでしょうか。</p>	No17参照願います。
140	<p>【増築棟】 E-05図では増築棟～既存渡り廊下への配線が「埋設(B)」と記載ありますが、系統図(E-25.29)および平面図(E-26,E-30)では「コロガシ配線」と記載があります。平面図に記載の通り屋内配線は隠蔽配線と考えてよろしいでしょうか。</p>	No18参照願います。
141	<p>【増築棟】 E-17図、E-18図 非常用LED照明器具が数量表より三台少なく誘導灯器具Z23の記載が数量表にはございませんが平面図が正と考えてよろしいでしょうか。</p>	No25参照願います。
142	<p>【増築棟】 E-20図、E-23図 UHFアンテナとBS/CSアンテナが東面外壁へ壁面取付となっておりますが、UHF受信は生駒山方向(北西)、BS/CS受信は静止衛星(南西方向_東経110度となるため図記の設置位置(壁面)では受信が困難と考えます。 平面図の取付位置を正とし、アンテナ取付高さを屋根上まで上げて施工すると考えてよろしいでしょうか。</p>	No26参照願います。
143	<p>【増築棟】 E-23図 詳細図にある「D-SUBケーブル」「HDMIケーブル」はコネクタ付5mとなっておりますが、HDMIケーブルは管内配線ができL型コネクタにて壁面取付可能ですが、D-subケーブルについては、コネクタ付は間仕切り内管内配線することができません。(配管サイズが40Φ以上となりBOX取付ができません) よってD-Subケーブルの施工は壁面コネクタ(メス)の取付の場合、片端コネクタケーブル+終端現地成端加工が必要と考えてよろしいでしょうか。</p>	No28参照願います。

No	質 問	回 答
144	<p>【増築棟】 E-23図 プロジェクタは既設品を再取付が本 工事となりますが、スクリーンについては別 途工事と考えてよろしいでしょうか。</p>	No29参照願います。
145	<p>【増築棟】 E-32図 扉工事区分で扉枠までの配管工事 が電気工事となっており、以降の配管工事お よびボックス取付までを建築工事と考えてよ ろしいでしょうか。</p>	No31参照願います。
146	<p>【増築棟】 E-20図、E-23図 情報設備系統図において 中検技局2に情報用アウトレットが二台ござ いますが平面図には記載がないため平面図 が正と考えてよろしいでしょうか。</p>	No32参照願います。
147	<p>【教養教育棟】 E-115図 1F屋外の『K14WP』について、平面 図にLED取替とありますが、数量公開資料と 整合が取れません。また、E-140ではE22WP を2台撤去する図面となっています。このた め、改修後はK14WPを新設するほうが正し いと考えますが、いかがでしょうか。また、 K14WPは照明姿図(E-114図)に有りませ ん。 E-219図のK14WPを採用してよいでしょうか。</p>	No42参照願います。
148	<p>【教養教育棟】 E-115図、E-116図 2F, 3F渡り廊下の『A24』 が姿図(E-114図)にありません。 E-219図のA24を採用してよいでしょうか。</p>	No43参照願います。

No	質 問	回 答
149	<p>【教養教育棟】 E-101図、E-134図 構内配電線路図の撤去及び改修にて凡例「B」のルートが異なります。どちらの図のルートが正しいでしょうか。</p>	No38参照願います。
150	<p>【看護学科棟】 E-261図、E-262図 既存体育館棟の解体に伴う電気設備撤去工事は、図面に記載のある「幹線設備、電話設備、自火報設備」のみと考えてよろしいでしょうか。</p>	No67参照願います。
151	<p>【看護学科棟】 E-261図、E-262図 既存体育館棟横のクラブ棟の解体に伴う電気設備工事は無い(別途工事)と考えてよろしいでしょうか。</p>	No68参照願います。
152	<p>【看護学科棟】 E-261図、E-262図 既存大講堂解体に伴う除却工事ですが、図中では×印がされています。大講堂解体に関する工事はすべて別途工事と考えてよろしいでしょうか。(E-261_D・E・Fの撤去工事も別途)</p>	No69参照願います。
153	<p>【看護学科棟】 E-238図 詳細図にある「D-SUBケーブル」「HDMIケーブル」はコネクタ付5mとなっておりますが、HDMIケーブルは管内配線ができL型コネクタにて壁面取付可能ですが、D-subケーブルについては、コネクタ付は間仕切り内管内配線することができません。(配管サイズが40Φ以上となりBOX取付ができません) よってD-Subケーブルの施工は壁面コネクタ(メス)の取付の場合、片端コネクタケーブル+終端現地成端加工が必要と考えてよろしいでしょうか。</p>	No28参照願います。

No	質 問	回 答
154	<p>【看護学科棟】 E-238図 プロジェクタは既設品を再取付が本工事となりますが、スクリーンについては別途工事と考えてよろしいでしょうか。</p>	No29参照願います。
155	<p>【看護学科棟】 E-226図には「玄関、EVホール、廊下3、ホール」は既存のまま利用と記載がありますが、他設備の図面(E-213,220,231,238,246,252)には記載がありません。誘導灯・非常照明に関しては、上記エリアに設置されている器具のみ既存再利用とし、その他の設備機器は更新工事と考えてよろしいでしょうか。</p>	No58参照願います。
156	<p>【看護学科棟】 E-213図、E-220図、E-231図、E-238図 E-246図、E-252図 「玄関、EVホール、廊下3、ホール」にて更新する各設備機器については、機器更新に伴う天井補修(開口・塗装)は不要と考えてよろしいでしょうか。</p>	補修を行うものとしてください。
157	<p>【看護学科棟】 E-213図「EVホール、廊下3」は既存天井を再利用となりますが、天井内へケーブルラックの設置があります。既存天井内へケーブルラックを設置する際に一部天井解体復旧が生じる恐れがありますが、建築工事と考えてよろしいでしょうか。</p>	本工事で行ってください。
158	<p>【看護学科棟】 E-212図、E-213図 屋外CUBから屋内へ幹線を取り込む際、外壁貫通+PBと記載がありますが、幹線本数も多く複数本の貫通を既存壁面に設けることが難しいと考えます。外壁貫通をケーブルラック貫通とし、外壁開口(W1100xH200)および開口補強工事を建築工事と考えてよろしいでしょうか。 (CR貫通+フードボックス+止水処理は電気設備工事) ※図記の通り「外壁貫通+PB」の場合は、貫通本数および貫通サイズを御指示願います。</p>	No52参照願います。

No	質 問	回 答
159	<p>【看護学科棟】 E-212図、E-237図 縦幹線のケーブルラックは既存再利用となっておりますが、既存ケーブルラックの床開口寸法を御指示願います。（床面の耐火処理を再施工する必要があります）</p>	No53参照願います。
160	<p>【看護学科棟】 拡声設備・自動火災報知設備について、平面図の斜線部にも器具の記載がございますが、当該斜線部は既存設備をそのまま利用するものと考えてよろしいでしょうか。もしくは、斜線部においては、既存機器の更新のみを行うものと考えてよろしいでしょうか。（新規配線は行わない）</p>	No66参照願います。
161	<p>【看護学科棟】 建築図面A-201では、天井下地・仕上げ共全面撤去となっておりますが、E-226図では「廊下3」「EVホール」の天井は既存のまま記載があり非常照明・誘導灯の機器更新の記載がありません。 このエリアの機器更新が必要であれば機器台数・種別・設置位置の御指示をお願いいたします。</p>	非常照明a2×5台の新設をお願いします（別紙添付参照）
162	予定価格を決めた積算の時期はいつでしょうか。	令和8年4月時点における積算基準及び公表単価等を基に算定しています。
163	中東情勢悪化に伴い資材価格や納入時期が不安定な状況が続いているなかで、急な資材高騰や納入時期の遅れについて、契約金額の見直しや工期延期などの協議をし、変更契約を行うことは可能でしょうか。	契約締結後、受注者の責によらない特別な事由により資材の急激な価格高騰や供給遅延等が生じ、契約金額が著しく不相当となる場合や、工期の遵守が困難となる場合には、受注者からの申出を踏まえ変更契約の協議を行うものとします。

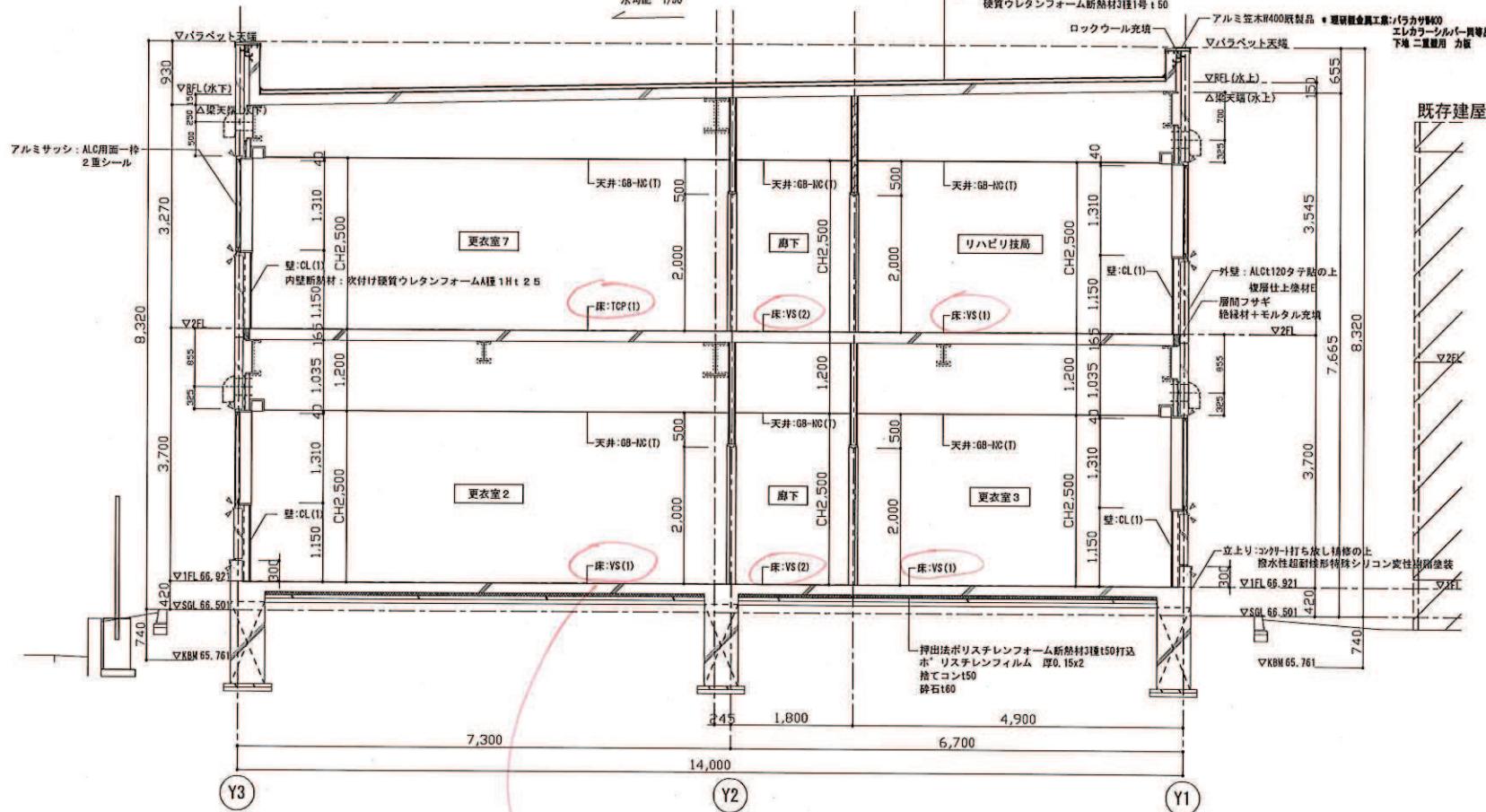
田島ルーフィング：断熱接着工法 G1工法
 VIT-M920G-C DR-2015 (6) -C
 G1ボ-ドFW

屋根：シート防水

硬質ウレタンフォーム断熱材3種1号 t 50

アルミ笠木R400既製品 ● 環状鋼金工品：バラカサR400
 エレカラーシールバー同等品
 下地 二重敷用 力板

水勾配 1/50

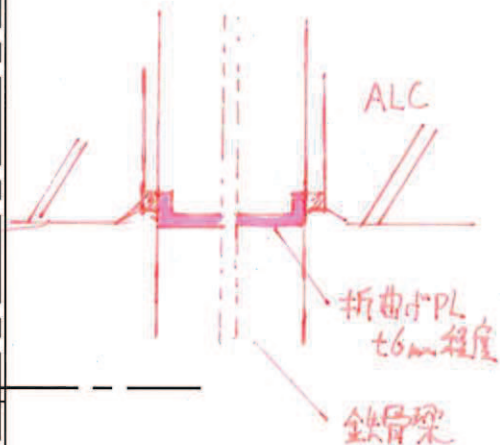
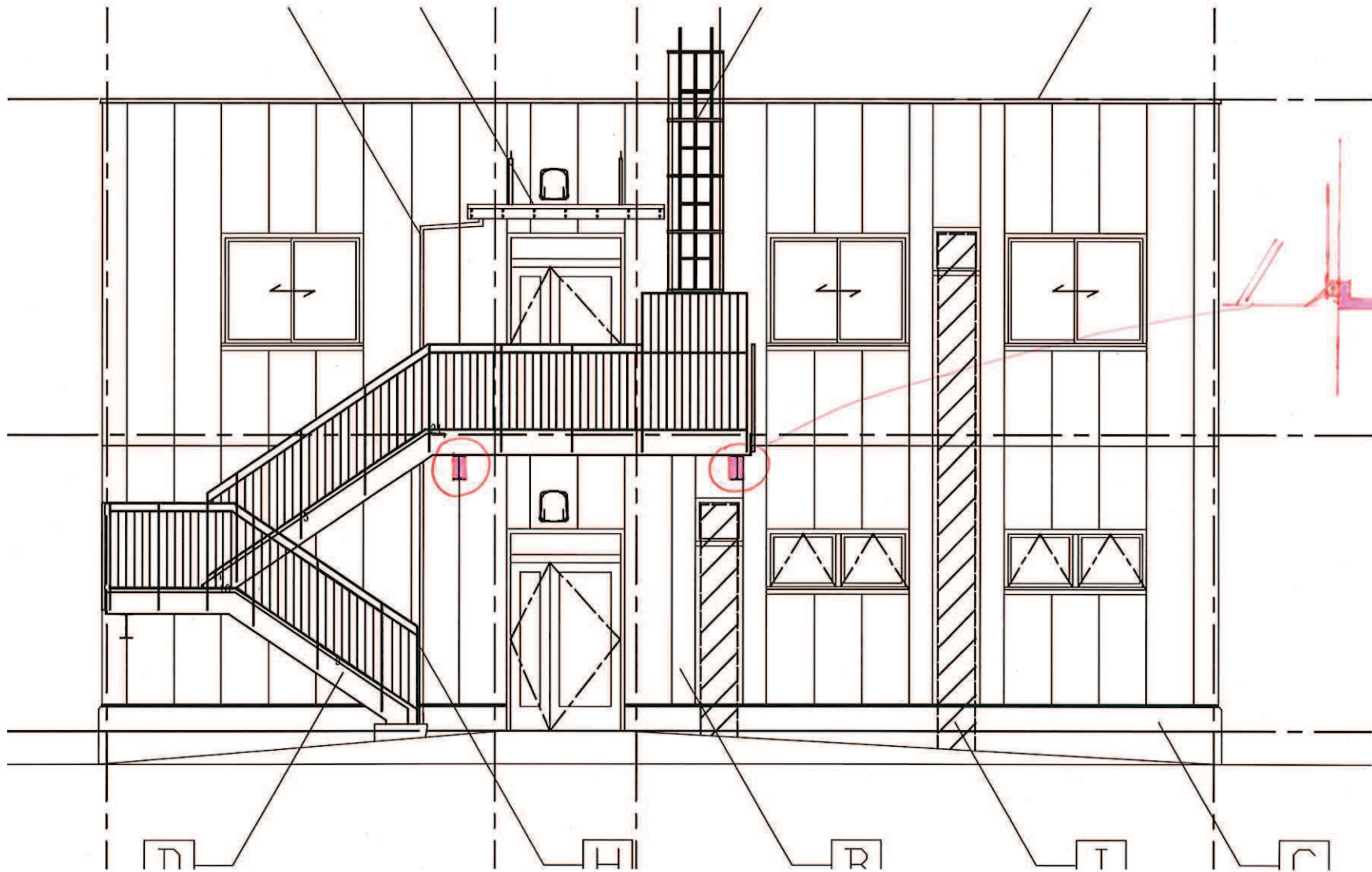


屋根：シート防水
 硬質ウレタンフォーム断熱材3種1号 t 50

屋根：シート防水
 硬質ウレタンフォーム断熱材3種1号 t 50

床下地の不陸調整のため
 セルパリヅグを10mm程度見込んでおいた方が？

別紙1



平面圖

別紙 2

Information

総合案内 General Information



広域図 Wider Area Map



施設一覧 (索引) Facilities List (Index)

施設一覧 (索引)		凡例	
Facilities List (Index)		Legend	
アルファベット	旧救急棟	C6	体育館
A 病棟	弓道場	I7	大学本部棟
University Hospital Bldg. A	University Archery Hall	F5	大講堂
B 病棟	教育研修棟	E5	テニスコート
University Hospital Bldg. B	Educational and Training Bldg.	E4	な行
C 病棟	高度救命救急センター	あ行	ひ行
University Hospital Bldg. C	Department of Emergency and Critical Care Medicine	あ行	身体障害者専用駐車場
E 病棟	医療棟	D6	相撲場
University Hospital Bldg. E	Medical Office Bldg.	F9	プール
厳禮会館	看護学科棟	D7	精神医療センター (D病棟)
Ikkan Kaikan	Faculty of Nursing Bldg.	I4	総合研究棟
教養教育棟	運動場	E7	た行
Liberal Arts and Sciences Bldg.	Ground	G6	第1駐車場
管理棟	エネルギーセンター	C6	第2駐車場
Administration Bldg.	Energy Center	F7	第3駐車場
旧救急棟	夜間・救急玄関	J10	第5駐車場
Old Emergency Care Bldg.	Night/Emergency Entrance		
臨床研修センター	北玄関		
Clinical Training Center	North Entrance		
夜間・救急玄関	コミュニティビル		
Night/Emergency Entrance	Community Bldg.		
臨床研修センター	身体障害者専用駐車場		
Clinical Training Center	Handicap Accessible Parking Lot		
夜間・救急玄関			
Night/Emergency Entrance			
北玄関			
North Entrance			
コミュニティビル			
Community Bldg.			
身体障害者専用駐車場			
Handicap Accessible Parking Lot			

敷地内禁煙 No Smoking
敷地内バイク走行禁止 No Motorcycles

事務連絡
令和8年3月31日

建設業者団体の長 殿

国土交通省不動産・建設経済局建設業課長

中東情勢の変化等による原材料費、エネルギーコスト等の取引価格を反映した
適正な請負代金の設定や適正な工期の確保について

現在、中東情勢の変化による影響もあり、原油価格をはじめとするエネルギーコストや原材料費の上昇によって中小企業・小規模事業者の収益が圧迫されることが懸念されております。

このため、各省各庁、各特殊法人等及び各地方公共団体に対し、中東情勢の変化等による原材料費、エネルギーコスト等の取引価格を反映した適正な請負代金の設定や適正な工期の確保について、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年法律第127号）第21条に基づき、別添のとおり要請しましたのでお知らせします。

貴職におかれましては、貴団体傘下の建設企業に対し、周知方お願いいたします。

国不入企第40号
令和8年3月31日

各省各庁公共工事発注担当局長 殿
各省各庁特殊法人等所管担当局長 殿

国土交通省不動産・建設経済局長
(公印省略)

中東情勢の変化等による原材料費、エネルギーコスト等の取引価格を反映した
適正な請負代金の設定や適正な工期の確保について(要請)

現在、中東情勢の変化による影響もあり、原油価格をはじめとするエネルギーコストや原材料費の上昇によって中小企業・小規模事業者の収益が圧迫されることが懸念されております。

各団体におかれましては、原材料費、エネルギーコスト等の取引価格を反映した適正な請負代金の設定や納期の実態を踏まえた適正な工期の確保を図るため、下記の措置を適切に講じるよう、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律(平成12年法律第127号。以下「入契法」という。)第21条第1項に基づき要請します。

また、各特殊法人等を所管する局長におかれては、所管する各特殊法人等に対して、本要請の確実な周知をお願いします。

なお、受発注者間や元請下請間での価格転嫁に関する相談等については、「建設業フォローアップ相談ダイヤル」にて受け付けておりますので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 適正な請負代金・工期の設定について

今般の急激な物価変動等を背景に、予定価格が実勢と乖離することや工事契約後の想定外の資材高騰・納期遅延により、円滑な施工の確保に支障をきたすおそれがあるため、次に掲げる取組を実施する等の対応に努めること。

○積算に用いる資材単価については、以下に例示する対応を取ることに等により、地域の実情や市場における最新の実勢価格を適切に反映できるよう努めること。

- ・民間調査会社が作成する物価資料を活用している場合には、当該物価資料の毎月の改定にあわせて、月毎など適時に改定を行うこと。

- ・ 独自調査（民間調査会社等に委託する場合を含む。）を実施した上で資材単価を設定している場合にあつては、物価変動の状況、資材の工事における使用頻度等を踏まえ、調査時期の前倒しや、月毎に調査を実施するなど調査頻度の増加等の対応をとること。
 - ・ 個別工事の積算に当たって、可能な限り入札日に近い時点における最新の単価を適用すること。
 - ・ 調達が厳しい資材等は必要に応じて見積書を積極的に活用すること。
- 資機材の納期を勘案した工期の設定を行うほか、受注者の責によらない事情により資機材の納期が遅れる場合には、工期延長等により必要な工期が確保されるよう措置を講ずるとともに、その際に必要となる経費の計上を行うこと。

2. スライド条項の適切な運用等について

令和6年に改正された公共工事の品質確保の促進に関する法律（平成17年法律第18号）において、スライド条項の運用基準の策定や適切な契約変更の実施等が公共発注者の責務とされたことも踏まえ、次に掲げる取組を実施する等の対応に努めること。

- 契約後の資材や労務費の高騰等の変動に備えたいわゆるスライド条項（公共工事標準請負契約約款第26条）の適切な運用のため、スライド条項の運用基準についてあらかじめ策定するとともに、当該基準について受注者・建設企業とあらかじめ共有するよう努めること。
- 今後契約する工事については、スライド条項を設定し、適切に運用するとともに、既契約工事においては設定されているスライド条項の適用や受注者からの協議の申出等について適切に対応すること。
- 入契法第13条第2項に基づき、資材価格の高騰等の理由で受注者から契約変更の協議の申し出があった場合には、公共発注者は誠実に協議に応じること。

3. 最新の情勢の把握等について

情勢が極めて流動的であることから、資機材の調達にあたっての支障の有無や物価変動等の最新の状況の把握に努めるとともに、発注者として把握している情報に関し受注者に対し可能な限り情報の提供を行うことや、受注者からの相談に対して誠実に応ずるなどにより、受注者の不安の解消に努めること。

総行行第161号
国不入企第39号
令和8年3月31日

各都道府県知事 殿
（市区町村担当課、財政担当課、契約担当課扱い）
各都道府県議会議長 殿
（議会事務局扱い）
各指定都市市長 殿
（財政担当課、契約担当課扱い）
各指定都市議会議長 殿
（議会事務局扱い）

総務省自治行政局長
（公印省略）

国土交通省不動産・建設経済局長
（公印省略）

中東情勢の変化等による原材料費、エネルギーコスト等の取引価格を反映した
適正な請負代金の設定や適正な工期の確保について（要請）

現在、中東情勢の変化による影響もあり、原油価格をはじめとするエネルギーコストや原材料費の上昇によって中小企業・小規模事業者の収益が圧迫されることが懸念されております。

各団体におかれましては、原材料費、エネルギーコスト等の取引価格を反映した適正な請負代金の設定や納期の実態を踏まえた適正な工期の確保を図るため、下記の措置を適切に講じるよう、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年法律第127号。以下「入契法」という。）第21条第2項に基づき要請します。

各都道府県におかれては、貴都道府県内の市区町村（指定都市を除く。）に対しても周知をお願いいたします。

なお、受発注者間や元請下請間での価格転嫁に関する相談等については、「建設業フォローアップ相談ダイヤル」にて受け付けておりますので、あわせてお知

らせいたします。

記

1. 適正な請負代金・工期の設定について

今般の急激な物価変動等を背景に、予定価格が実勢と乖離することや工事契約後の想定外の資材高騰・納期遅延により、円滑な施工の確保に支障をきたすおそれがあるため、次に掲げる取組を実施する等の対応に努めること。

○積算に用いる資材単価については、以下に例示する対応を取ること等により、地域の実情や市場における最新の実勢価格を適切に反映できるよう努めること。

- ・ 民間調査会社が作成する物価資料を活用している場合には、当該物価資料の毎月の改定にあわせて、月毎など適時に改定を行うこと。
- ・ 独自調査（民間調査会社等に委託する場合を含む。）を実施した上で資材単価を設定している場合にあっては、物価変動の状況、資材の工事における使用頻度等を踏まえ、調査時期の前倒しや、月毎に調査を実施するなど調査頻度の増加等の対応をとること。
- ・ 個別工事の積算に当たって、可能な限り入札日に近い時点における最新の単価を適用すること。
- ・ 調達が厳しい資材等は必要に応じて見積書を積極的に活用すること。

○資機材の納期を勘案した工期の設定を行うほか、受注者の責によらない事情により資機材の納期が遅れる場合には、工期延長等により必要な工期が確保されるよう措置を講ずるとともに、その際に必要となる経費の計上を行うこと。

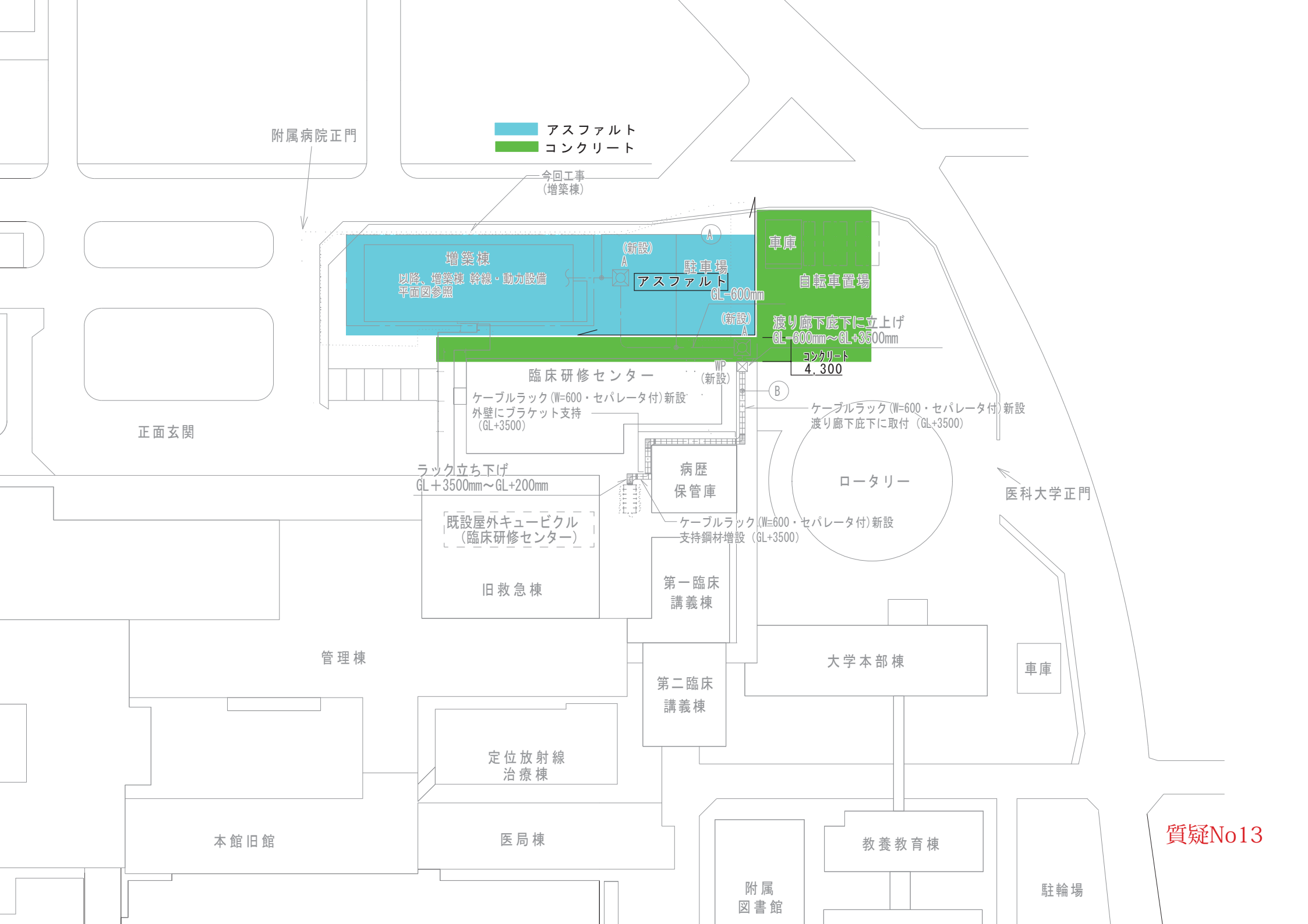
2. スライド条項の適切な運用等について

令和6年に改正された公共工事の品質確保の促進に関する法律（平成17年法律第18号）において、スライド条項の運用基準の策定や適切な契約変更の実施等が公共発注者の責務とされたことも踏まえ、次に掲げる取組を実施する等の対応に努めること。

- 契約後の資材や労務費の高騰等の変動に備えたいわゆるスライド条項（公共工事標準請負契約約款第26条）の適切な運用のため、スライド条項の運用基準についてあらかじめ策定するとともに、当該基準について受注者・建設企業とあらかじめ共有するよう努めること。
- 今後契約する工事については、スライド条項を設定し、適切に運用するとともに、既契約工事においては設定されているスライド条項の適用や受注者からの協議の申出等について適切に対応すること。
- 入契法第13条第2項に基づき、資材価格の高騰等の理由で受注者から契約変更の協議の申し出があった場合には、公共発注者は誠実に協議に応じること。

3. 最新の情勢の把握等について

情勢が極めて流動的であることから、資機材の調達にあたっての支障の有無や物価変動等の最新の状況の把握に努めるとともに、発注者として把握している情報に関し受注者に対し可能な限り情報の提供を行うことや、受注者からの相談に対して誠実に応ずるなどにより、受注者の不安の解消に努めること。



附属病院正門

■ アスファルト
■ コンクリート

今回工事
(増築棟)

増築棟
以降、増築棟 幹線・動力設備
平面図参照

(新設) 駐車場
アスファルト
GL-600mm
(新設)

車庫
自転車置場

渡り廊下底下に立上げ
GL-600mm~GL+3500mm
コンクリート
4,300

臨床研修センター

ケーブルラック(W=600・セパレータ付)新設
外壁にブラケット支持
(GL+3500)

ケーブルラック(W=600・セパレータ付)新設
渡り廊下底下に取付 (GL+3500)

正面玄関

ラック立ち下げ
GL+3500mm~GL+200mm

既設屋外キュービクル
(臨床研修センター)

病歴
保管庫

ケーブルラック(W=600・セパレータ付)新設
支持鋼材増設 (GL+3500)

ロータリー

医科大学正門

旧救急棟

第一臨床
講義棟

管理棟

大学本部棟

車庫

第二臨床
講義棟

定位放射線
治療棟

本館旧館

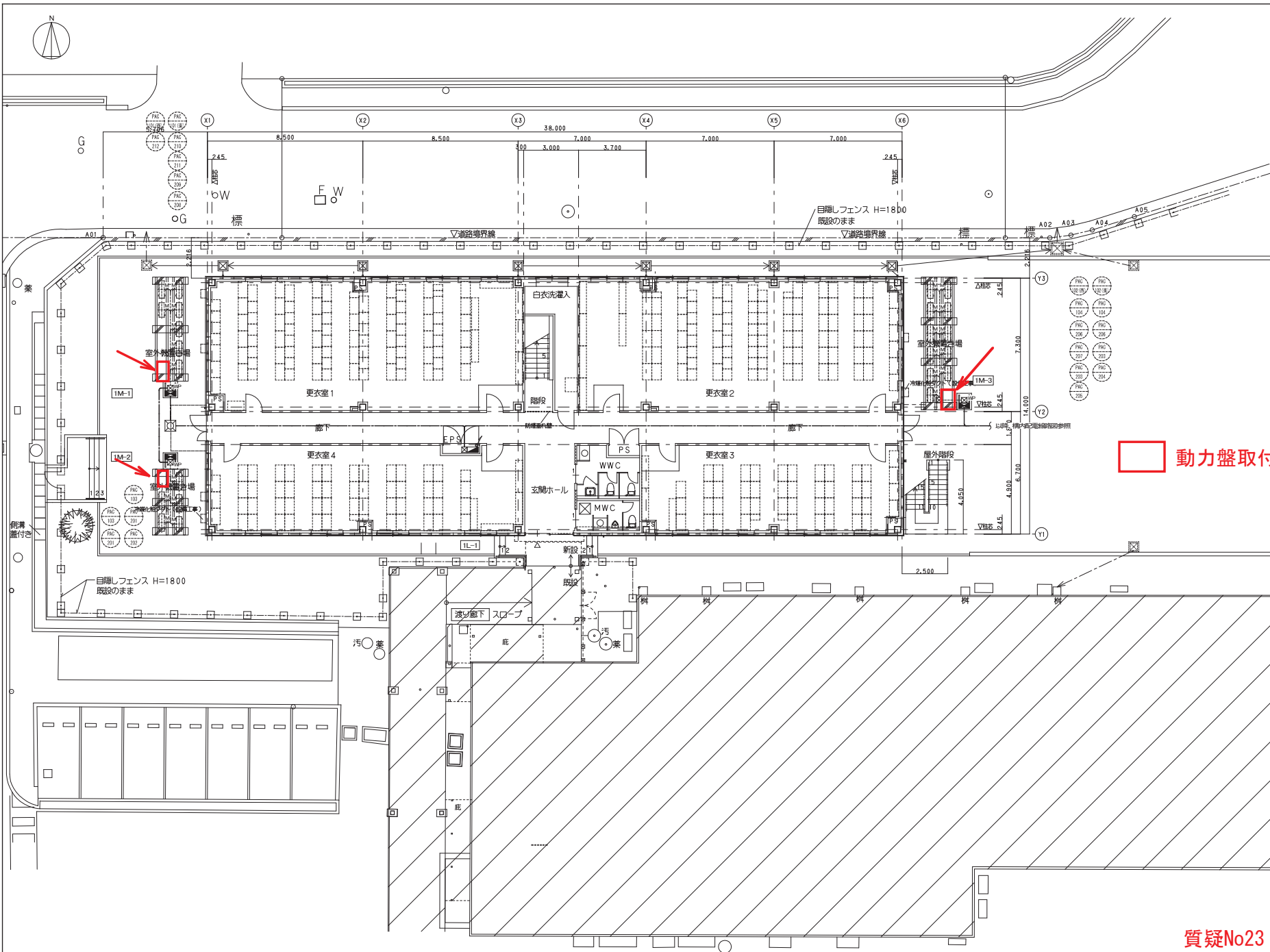
医局棟

教養教育棟

附属
図書館

駐輪場

質疑No13



記号凡例

記号	名称
⊠	電灯分電盤
⊠	動力盤
⊠	空調器外機 (別途機械取付工事)
⊠	全数交換用電源 (別途機械取付工事)
⊠	ハンドホール (42-9、F84L-60)
⊠	ブルドックス (MP:防火型)
⊠	立上り・乗降し・引下げ
---	ケーブル配線
---	天井内ベシ配管配線
---	露出配管配線
---	地下埋設配管配線

注記

1. 图中、特記なき配線は下記の通りとする。
 2重天井内はケーブル配線とし、壁面等は配管にて保護のこと。
 ケーブル配線
 ----- EM-EF20-3C (PF22) ICアース
2. 図面に記載なき場合も防火区画を貫通する部分は防火区画対応(国土交通大臣認定)を施すこと。

動力盤取付位置

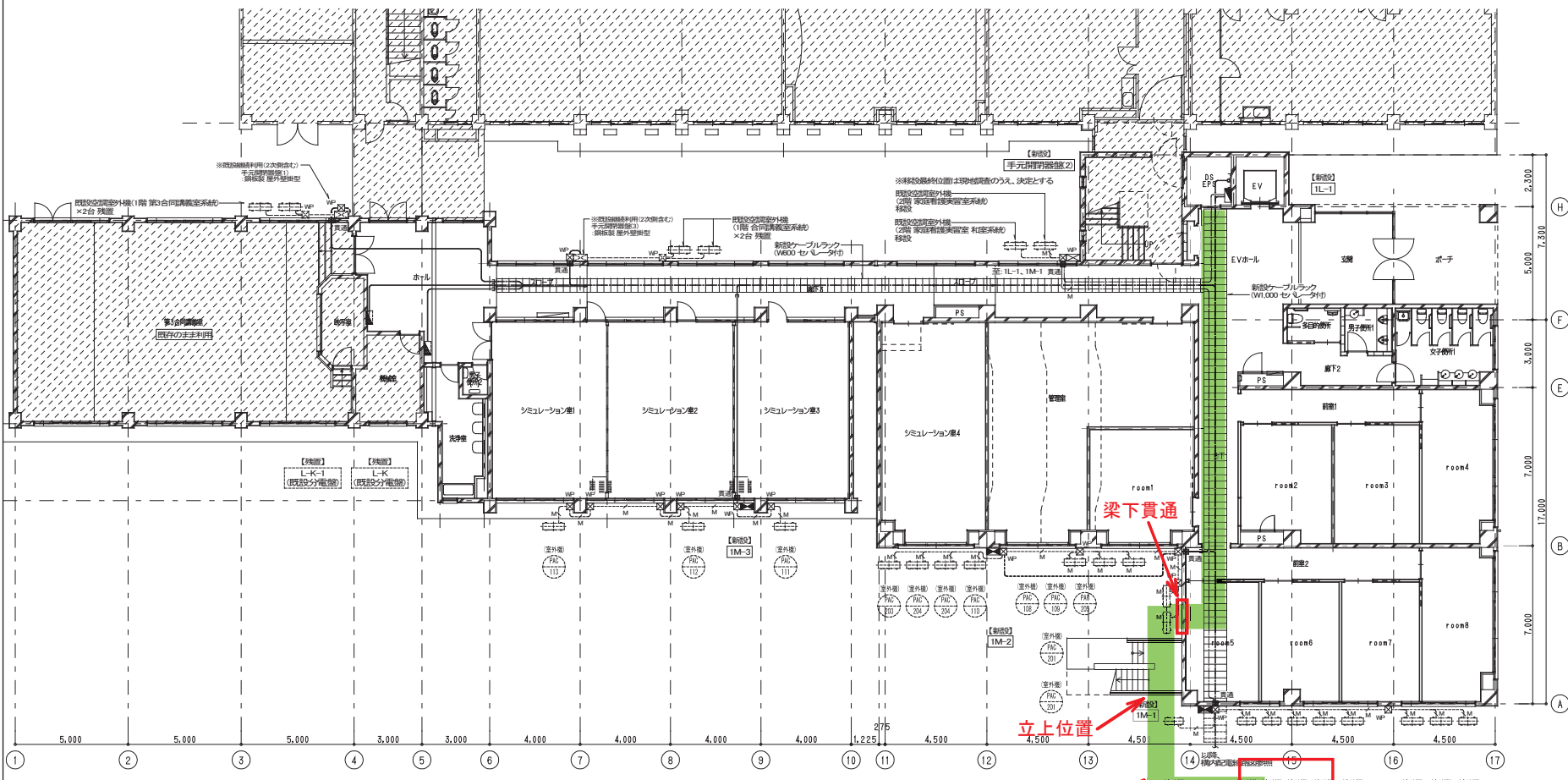
質疑No23



記号	凡例	名称
■	電圧分電盤	(分電盤リスト参照)
■	動力盤	(動力盤リスト参照)
■	分電盤制御盤	
■	空調室外機	(別添機種設備工事)

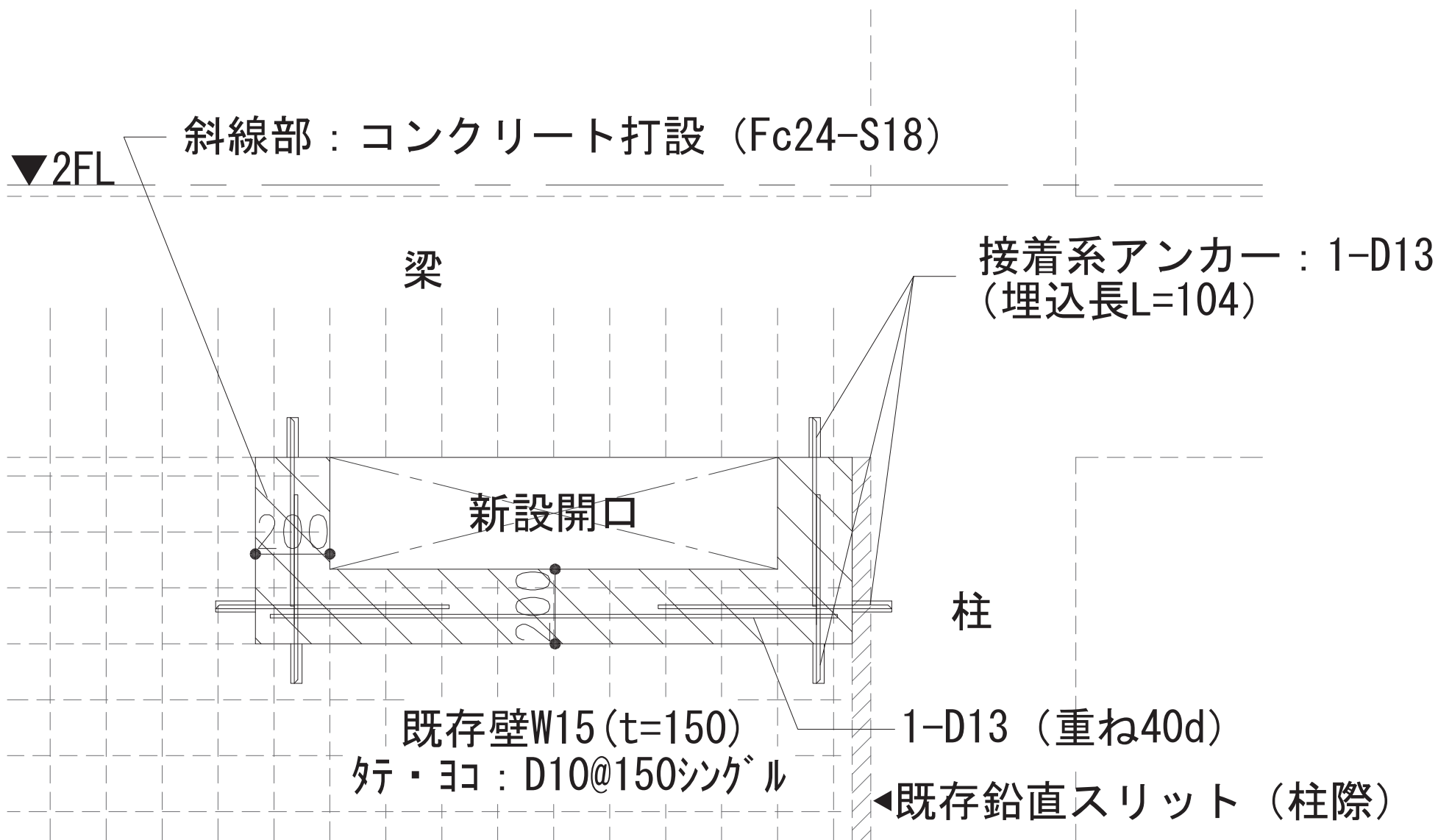
■	既設壁貫通処理・補修	
■	プルボックス	(WP: 防水部)
///	立上げ・減速機・引下げ	
—	ケーブル配線	
—	天井部へ配管配線	
—	露出配管配線	

注記	
1.	図中、特記なき配線は下記のとおりとする。
2.	2重天井内はケーブル配線とし、壁面等は配管にて保護すること。 露出配管配線 ---動力線経路図参照
3.	防火区画部分(防火区画)を貫通する部分は 防火区画処理(国土交通大臣認定)を施すこと。
4.	幹線サイズは、配電盤・幹線リスト図面参照とする。



質疑No52

<p>株式会社 内藤建築事務所</p> <p>〒630-0192 奈良県大和郡中津町1-8-2 TEL: 0743-21-0000 FAX: 0743-21-0001 E-MAIL: info@naito.co.jp</p>		<p>工務部 奈良県立医科大学 スキルラボ棟・教育研修棟等移転工事</p> <p>■ 名称 看護学科棟</p> <p>■ 階数 地上2階</p> <p>■ 構造 鉄骨・動力設備</p> <p>■ 改修 1階平面図</p>	<p>■ 図尺 縦尺 A1: 1/700 横尺 A2: 1/200</p> <p>■ 設計 〃</p>	<p>■ 図番 E-213</p>
--	--	--	---	-------------------

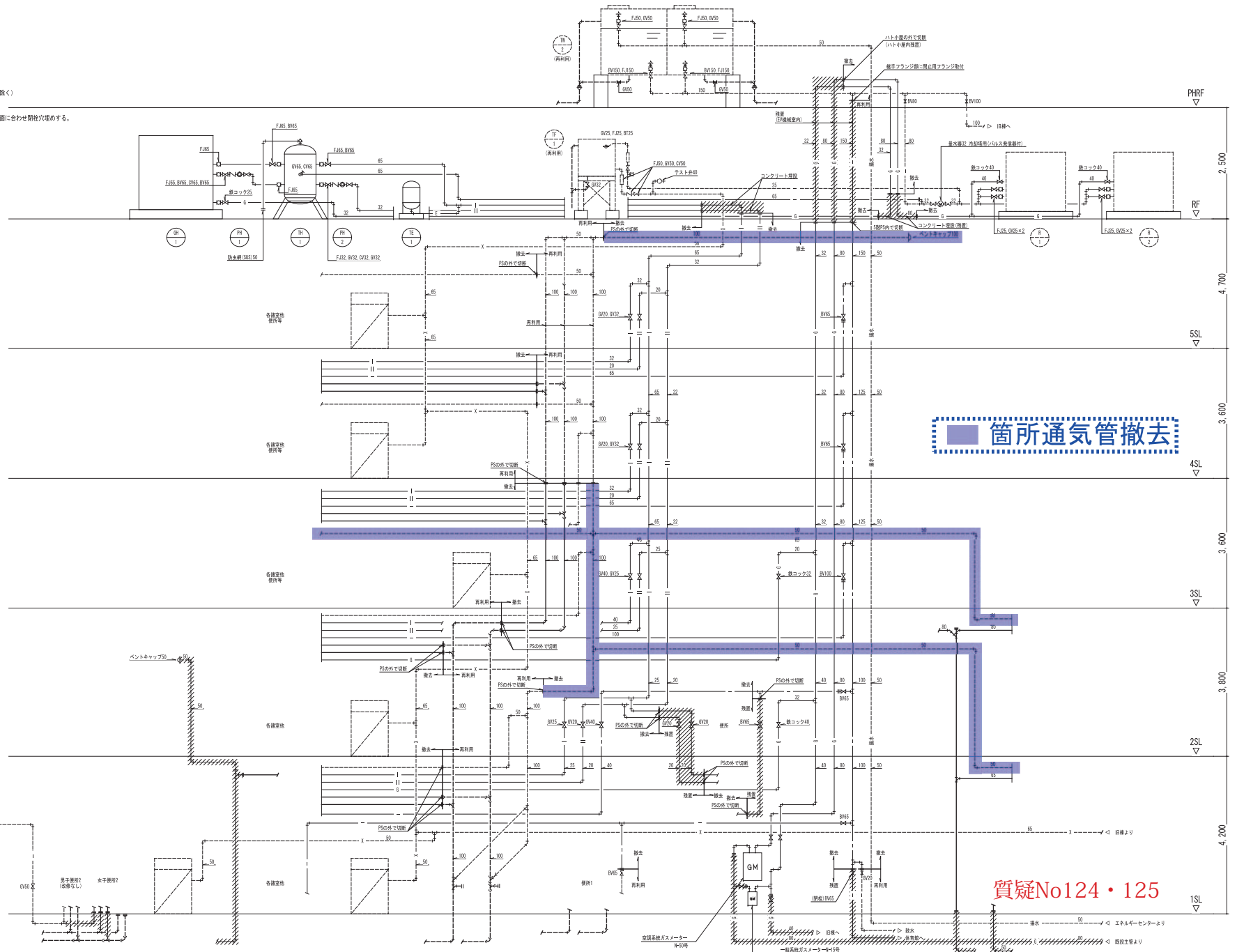


新設開口補強要領図 (4通り軸組図 A-B間)

- 【凡例】
- 撤去配管を示す。
 - //// 残置配管を示す。
 - - - 再利用配管を示す。

- 【注記】
1. 建物内の機器・配管類・衛生器具類は撤去する。
ただし、再利用する場合は注記による。(改修対象外の室は除く)
 2. 配管撤去後のコンクリート実装は穴埋めを行う。
ただし、貫通穴を再利用する場合は注記による。
 3. 1階床下配管は撤去せず残置とし、残置配管の切断箇所は床面に合わせ閉栓処理する。
ただし、再利用する場合は注記による。
 4. *印の貫通穴は、穴埋めせず断設配管で再利用する。

- 【既設配管材料】
- 給水： 硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VA)
 - 汚水： 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管
 - 雑排水： 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管
 - 送気： 配管用炭素鋼鋼管 (白)
 - 給湯： 鋼管
 - 消火： 配管用炭素鋼鋼管 (白)
 - ガス： 配管用炭素鋼鋼管 (白)



箇所通気管撤去

質疑No124・125

<p>〒100-0001 東京都千代田区千代田1-2-2 電話 03-5561-1111 03-5561-1111</p>	<p>株式会社 内藤建築事務所</p>	<p>〒100-0001 東京都千代田区千代田1-2-2 電話 03-5561-1111 03-5561-1111</p>	<p>依頼主 奈良県立医科大学 スキルスタボ棟・教育研修棟等移転工事</p> <p>学科 看護学科棟 衛生設備 系統図 撤去</p> <p>図面 No. A1 N. S. A2 N. S.</p>
---	----------------------------	---	---

- 【凡例】
- 新設配管を示す。
 - //// 残置配管を示す。
 - - - 再利用配管を示す。

【新設配管材料】

給水：硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-A)

汚水：耐火二層管

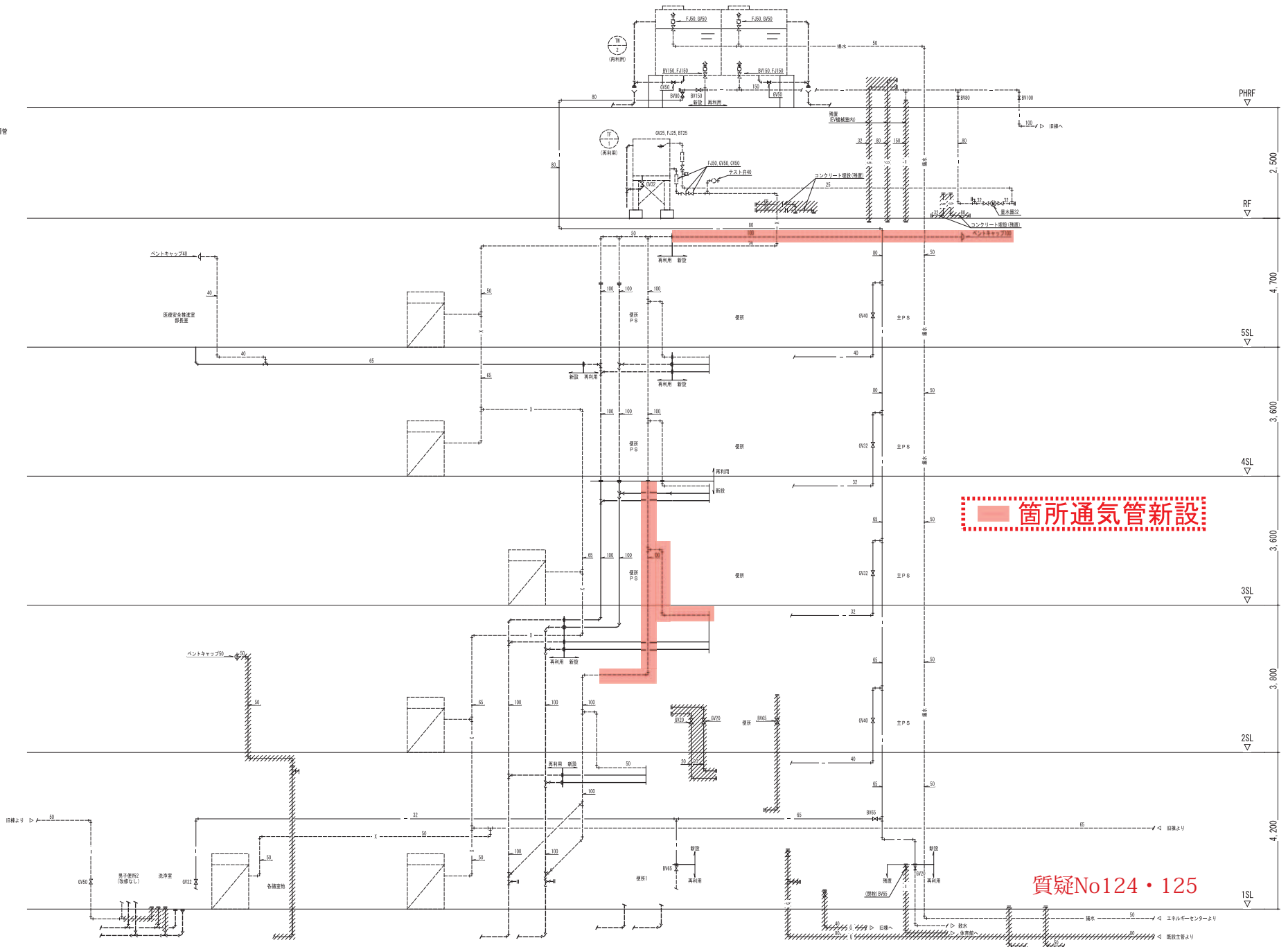
給排水：耐火二層管

送気：水道用種管がり塩化ビニル管 (VP)、耐火二層管

給湯：一般配管用ステンレス鋼管 (SUS)

消火：配管用炭素鋼管 (白)

ガス：配管用炭素鋼管 (白)



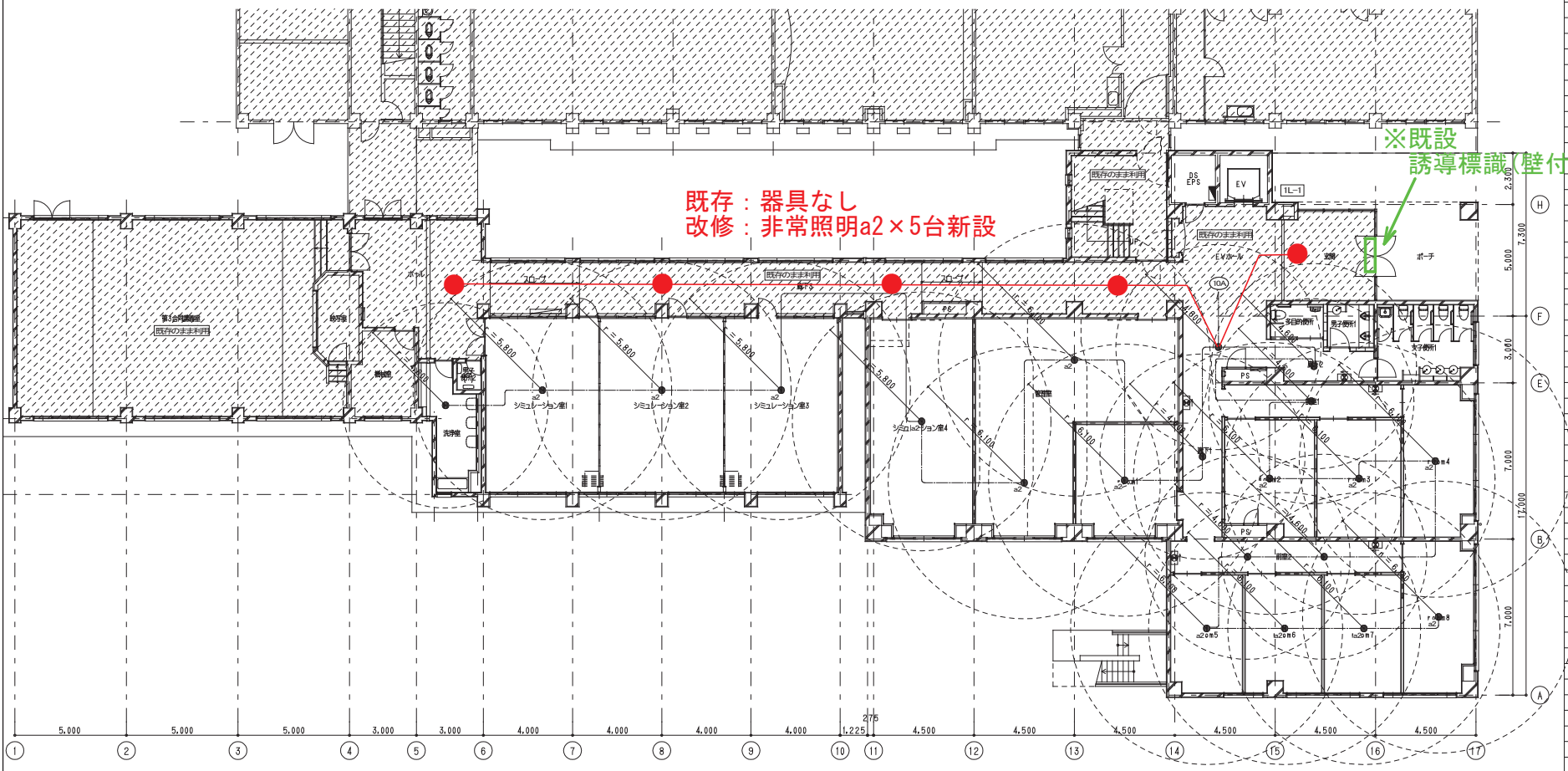
箇所通気管新設

質疑No124・125

<p style="text-align: center;">株式会社 内藤建築事務所</p> <p>〒500-0001 岐阜市太田区田中大塚町1-8-2</p> <p>TEL: 057-231-1111</p> <p>FAX: 057-231-1110</p>	<p>【一級建築士 登録第54181号】 【構造設計一級建築士 第7503号】</p> <p>矢口 正宏</p> <p>【一級建築士 登録第50154号】 【設備設計一級建築士 第1391号】</p> <p>山本 剛史</p> <p><small>1級建築師法に準じた業務の執行を認める</small></p>	<p>工事名 奈良県立医科大学 スキルスラホ棟・教育研修棟等移転工事</p> <p>種別 看護学科棟 衛生設備 系統図 改修</p> <p>図尺 A1 1/8 S. A3 1/8 S.</p> <p>設計者</p>	<p>図番</p> <p>M-252</p>
--	---	---	------------------------



記号	名称
	電灯分電盤
	中継装置光式送電機工事機架 (※図参照)
	中継装置光式送電機工事機架 (※図参照)
	埋込型非常照明 (公共:KI-LFSS11-2)
	埋込型非常照明 (公共:KI-LFSS11-3)
	メタルモール(MA:A型)
	メタルモール(MB:B型)
	ブルボックス (WP:防水型)
	アウトレットボックス
	立上り・素通し・引下げ
	ケーブル配線
	天井内・V配管配線
	露出配管配線



- 注記
1. 图中、特記なき配線は下記の通りとする。
2重天井内はケーブル配線とし、壁面時は配管にて保護のこと。
ケーブル配線
----- EM-EFP20-2C (PFI6)
 2. 図面にて記載なき場合は防火区画を貫通する部分は防火区画耐力(国土交通大臣認定)を施すこと。
 3. 防火区画部分は防火区画図を参照すること。

質疑No161